
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第49号（通巻第116号）

2006年5月30日
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

■ 平成18年度第1回期間採用者等研修のお知らせ

本年度第1回期間採用者等研修会を次の要項で開催します。これは、主に期間採用者を対象としたものですが、学部生の参加も歓迎します。教員採用試験を受けようという学生には是非参加を呼びかけてください。参加にあたっては、人数把握のためできるだけ事前申し込みをするようお願いします。プログラムの詳細や申し込みのページは実践センターホームページにあります。

- 日時 平成18年6月3日（土）9:30～15:30（一部17:30）
- 場所 山梨大学教育人間科学部J号館5階A会議室
- 内容
 - ・教科等指導法基礎研修「児童・生徒を引きつける授業の工夫」
 - ・学級経営「児童・生徒理解と学級・ホームルームづくりへのヒント」
 - ・前年度受講生からのメッセージ
 - ・教職の基礎知識「教職に役立つ教育法規・制度の知識」

※ この期間採用者等研修は本年度も計3回、実施する予定です。
第2回：8月4日（金） 第3回：12月2日（土）

■ 「教師のための教育相談」に関するお知らせ

「教育相談室」（総合研究棟304室）に応接セットが入り、相談しやすい雰囲気になりましたのでどうぞご利用ください。使用する場合には、教育実践総合センター事務室（J号館4F）で鍵を借りてください。なお、火・木・金曜日午後は教育実践総合センター及び附属養護学校相談支援室が優先的に使いますので、よろしく願いいたします。教育相談の実施報告書は随時、鳥海のレターケースまでご提出ください。

■ 第1回教育臨床研究会のご報告と第2回のお知らせ

5月17日（水）の平成18年度第1回教育臨床研究会「特別な教育的ニーズへの支援を考える—学校・担任・保護者の連携—」には、保護者や教員等22名の参加がありました。参加者の多くから、山梨県の特別支援教育の方向性について質問や意見がありましたので、次回は土肥満先生（山梨県教育委員会新しい学校づくり推進室特別支援教育担当指導主事）を講師に学習することにいたしました。7月19日（水）10時半～12時J号館5階多目的教室で行います。申し込みは不要ですので、関心のある方はどうぞ直接お出かけください。

■ 第2回「教育相談室連絡協議会」のご報告

第2回「教育相談室連絡協議会」を5月23日（火）に開き、相談室の設備整備やリーフレットについて協議しました。協議会構成員は教育実践総合センター教員（鳥海）、学部教員（玉井邦夫先生〔障害児教育講座〕と酒井厚先生〔学校教育講座〕）、附属養護学校相談支援室担当教員（青木洋子教諭）の4名です。6月には、相談室リーフレットを県内学校や関係機関に配布します。次回は7月18日（火）を予定しています。「教育相談室」に関するご意見、ご希望等ありましたら、教育実践総合センターまでお寄せください。

■ 平成18年度第1回教育実践総合センター運営委員会報告

平成18年度第1回教育実践総合センター運営委員会が、5月24日（水）16:30～17:30にセンター会議室にて、勢田委員長、岡村、服部、川口、小島、高橋、福永、泉（附中）、木村（附養）、澤登、鳥海、成田、山下、山本（客員教授）、永田（客員教授）の各委員の出席のもとで開催され、以下の項目の議事が執り行われました。

● 報告事項

- － 新規客員教授として永田徹氏の採用
- － センター研究紀要・センターニュースの発行及び配布状況について
- － センター研究協力者について
- － 平成17年山梨大学地域貢献特別支援事業について
 - * 教育実践研究部門：「授業研究実践論」による県との連携
 - * 情報教育研究部門：高等学校教科情報担当教員支援
 - * 教育臨床研究部門：教師のための相談事業・教員研修
- － 事務補佐員として広瀬晃久氏の継続採用

● 協議事項

- － 平成18年度センターの事業について教育実践研究部門、情報教育研究部門、教育臨床研究部門の各部門から説明があり、審議の結果、これを承認した。
- － 平成17年度センター決算について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- － 平成18年度センター予算について審議を行う予定であったが、予算の配分が決定していないため、次回運営委員会で審議することとした。
- － 平成18年度センター紀要編集委員について説明があり、審議の結果、原案通り承認した。